

2013年度 後期	リフレクションペーパー
-----------	-------------

学科名	建築・デザイン学科						
科目名	基礎ゼミⅡ						
科目区分	人間形成科目	単位数	2	開講時期	2年次後期		
必修・選択の別	建築工学コース/必修 建築コース/必修 デザインコース/必修						
担当者	建築・デザイン学科デザイン学科全教員						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・建築・デザインの多様な広がり理解し、そのための基礎的な能力の向上を図ることができる。(A6) ・コミュニケーション能力とプレゼンテーション能力の大切さを理解して活用できる。(A6) ・自主的・継続的な学習習慣の大切さを理解して4年間の学生生活を計画し取り組むことができる。(A6) ・将来の専門家像(建築技術者・建築家・デザイナー)を視野に入れながら各自の学習課題及び就職計画に取り組むことができる。(A6) 						
日程と内容	<p>第1回：導入講義：授業の進め方と概要の説明、成績評価法。「実施要領」を配布し、詳しい解説を行う。</p> <p>第2回：建築・デザイン学科とは 建築・デザイン学科のコース選択について 資格及び就職について、履修計画の見直し</p> <p>第3回：グループ活動による課題研究1 [教員A]</p> <p>第4回：同2</p> <p>第5回：同3</p> <p>第6回：同4</p> <p>第7回：グループ活動による課題研究1 [教員B]</p> <p>第8回：同2</p> <p>第9回：同3</p> <p>第10回：同4</p> <p>第11回：グループ活動による課題研究1 [教員C]</p> <p>第12回：同2</p> <p>第13回：同3</p> <p>第14回：同4</p> <p>第15回：まとめ、レポートの提出</p>						
成績評価基準	定期試験			実技			
	臨時試験			部外評価			
	報告書・レポート	100%		プレゼンテーション			
	課題			計		100%	
	演習						
授業到達目標の達成度	シラバスに記した内容に沿った授業を行うことができた。この授業では、学生は3人の教員の授業を受講することになっており、学生は複数教員の指導による幅広い指導を受けることができ、効果は大きいと判断している。						
反省点	受講生全員の合格を目指していたが、4人の不合格者をだすこととなった。このうち3人は履修放棄である。この授業の単位を落とすと、4年間で卒業するのが困難になりがちなので心配している。次年度での指導を徹底させたい。						
来年度の計画	今年度と同じ内容で実施する予定。						
授業評価アンケートに対するコメント	授業評価アンケートの設問14のアンケート平均点は8.4。授業に対する否定的な意見は次の1点のみ。「一人の先生にしてほしかった」このような意見がでないように、来年度は第1回目の授業で授業の進め方を理解させるとともに、複数の教員が対応する意義を学生に伝える予定。						
履修登録者数	102名	定期試験 受験者数		合格者数	98名	合格率	96%